

実践研究大会 2024 開催要項

1. 開催趣旨

日々社会福祉士としてソーシャルワーカーの実践活動を行っている私たちですが、若い新規入会者数の少なさや会員の高齢化など課題を感じています。そこで他の職能団体、市民、これからの社会を担う若者に、東京の地域福祉におけるソーシャルワーカーの果たす役割や機能を明らかにし、ソーシャルワーカーの更なる専門性の向上と結束を図り、地域の力を育む架け橋となる人材の獲得と交流を目的として開催します。

2. 目的

社会福祉に関する実践研究・活動報告等を行うことにより、

- 1) 社会福祉の実践を学術的な観点で研究・検証することで、本会会員の資質向上に寄与すること
- 2) 社会福祉の実践を学際的な活動に発展させることができ、総体の向上に寄与すること
- 3) 発表に基づくディスカッション等により、発表者へフィードバックが得られること
- 4) 他者の実践を参考に、自らの実践に気づきを与え、新たな展開に発展させられること
- 5) 社会福祉士の実践を広く周知し、社会福祉士の地位向上に寄与すること、及び当会の加入者を促進させることを目的とします。

3. 実施概要

- ・開催日時：令和6年11月23日（土・祝） 9時（受付開始）～17時（16時閉会式予定）
- ・開催場所：文京学院大学 本郷キャンパス 5, 6, 7階講堂（東京都文京区向丘1-19-1）
- ・開催規模：300名
- ・開催テーマ：「次世代を担う君へ～社会福祉士ってすごい～魅力ある仕事・活動」

4. 会場概要

S0502 講義室（120名） Tokyo Social workers Fest.

S0504 CONSONA HALL（327名） シンポジウム

S0601 講義室（45名）、S0605 講義室（60名） 分科会会場

S0701 講義室（45名）、S0705 講義室（60名） ポスター展示、分科会会場

5. 実施内容

- ・シンポジウム：講師 鳥羽美香先生（文京学院大学 教授）
未来を担う学生、実務経験のある社会福祉士、実習経験のある先生等のメンバーで行います。

- ・発表：口述発表（15本程度）とポスター展示（15本程度）
- ・Tokyo Social workers Fest.：社会福祉を気軽に楽しく学べるコンテンツや地域や社会福祉に関わる飲食店が出店し、来場者同士が繋がり合うイベントを開催予定。

6. 発表・参加資格

- ・発表
発表者は当会会員であること（ただし、グループ内での非会員は可能です。）
- ・参加
資格の有無、当会会員・非会員の別にかかわらず、社会福祉に関心のあるすべての者

7. 参加費

- ・発表：無料（ただし、発表採否については、査読委員会において決定します。）
- ・参加：無料（事前申込不要、ただし、特別な配慮が必要な場合、事前相談による対応とします。）

8. 情報保障

- ・シンポジウムは、手話通訳が用意されています。

9. 共催、後援

- ・共催：文京社会福祉士会
- ・後援：（順不同）文京学院大学、東京都、文京区、社会福祉法人東京都社会福祉協議会、社会福祉法人文京区社会福祉協議会、一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟

10. 会場アクセス等



文京学院大学本郷キャンパス

〒113-8668 東京都文京区向丘 1-19-1

- ・東京メトロ南北線「東大前」駅下車（2番出口）徒歩0分
- ・都営三田線「白山」駅下車（A2出口）徒歩10分
- ・東京メトロ千代田線「根津」駅下車（1番出口）徒歩10分

事務局・問い合わせ

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-43-11 福祉財団ビル 5階

公益社団法人東京社会福祉士会事務局（担当：渡曾、元良）

Tel：03-5944-8466 Fax：03-5944-8467

e-mail：social_workers_day@tokyo-csw.org